



平成24年7月号

No.577

豊中市医師会月報



朝陽に映える厳冬の富士 森田 重治

一般社団法人 豊中市医師会

豊中市における医療と介護との連携のしくみ 「虹ねっと連絡会」と「認知症対策連携強化事業」



副会長 前防 昭男

介護保険制度がはじまって12年が経過した。この間、地域社会や家族関係も大きく変化し、独居老人の増加や介護者も高齢者という「老老介護」や介護者も認知症である「認認介護」などが増えてきている。中重度の医療・介護のニーズの高い高齢者が、住み慣れた地域で在宅生活をできるかぎり継続できるよう、医療と介護の役割分担の明確化と地域における連携体制の強化推進、在宅生活時の医療強化にむけたサービスや在宅医療の充実をめざして、国は医療と介護のみならず福祉・生活支援サービス等が一体となって相談、利用できるシステム「地域包括ケアシステム」を推進している。

豊中市医師会では、介護保険制度が開始（平成12年）から、豊中市医師会と府豊中保健所との豊中在宅医療・ケア推進連絡会議の事業をととして、在宅支援への取り組みを積極的に行っていた。その後、平成19年度からは、地域包括支援センター（平成18年度から市内7分割の生活圈域があり7か所設置）と豊中市との取り組みで、医師会・歯科医師会・薬剤師会・居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの意見交換会（愛称：虹ねっと）が市内全域7か所年2回の開催に至っている。

意見交換会（虹ねっと）では、医療側と介護側のお互いの顔合わせから始まり、回数を重ね介護保険制度や調剤薬局の役割など、医療と介護が連携を図る上での情報交換・事例を通してのグループワークなどを行ってきた。

それぞれの意見交換会（虹ねっと）への医師の参加は、医師会を通じて積極的にかかわってもらえるように声かけを行ない、2名から5名の参加実績をつくることができた。

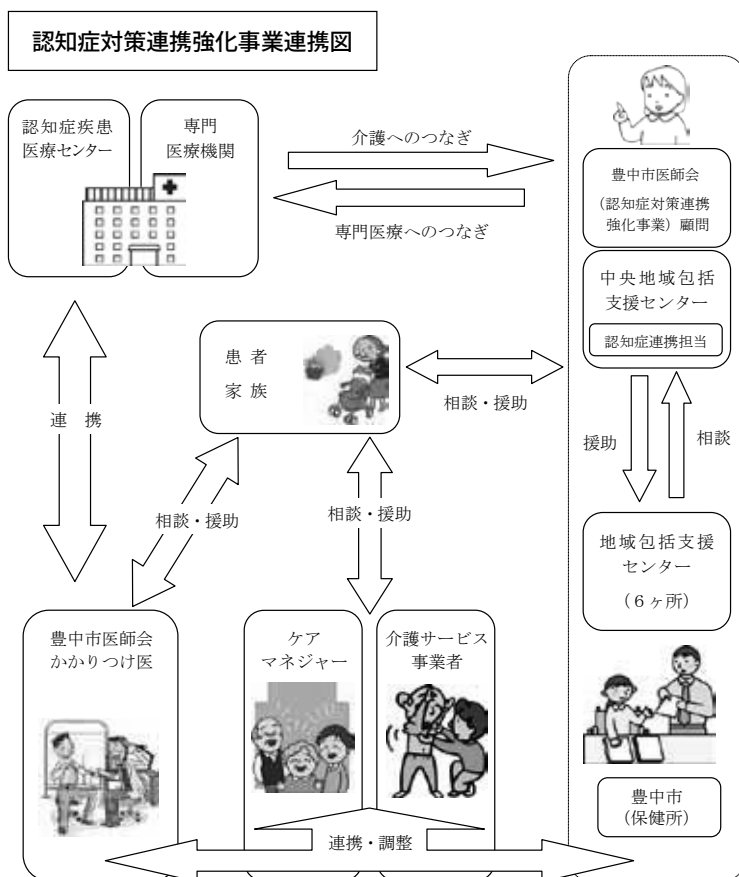
平成23年度からは、今後の医療と介護の連携を組織としてシステム構築ができるように「虹ねっと連絡会」（医師会・歯科医師会・薬剤師会・事業者連絡会・地域包括支援センター・豊中市・訪問看護・介護）を立ち上げ、豊中市における地域包括ケアの推進に努めている。今年度は、緩和ケアにおける退院した患者が円滑に在宅医療への移行が包括的・継続的に維持できるよう取り組みを図っているところである。

一方、豊中市医師会在宅医療委員会ではこのような既存の事業をステップとして、平成21年度からは豊中市が国のモデル事業として取り組んでいる「認知症対策連携強化事業」にも、顧問医を派遣して事業に参加、協力を図っている

ところである。

「認知症対策連携強化事業」では、早期の段階から適切な診断と対応・治療を目標に、医療と介護の切れ目の無い、地域における認知症ケア体制及び医療との連携を強化させることを目的としている。

認知症の疑われる本人や家族、介護サービス担当者から在宅医に相談をしてもらい、紹介状を持って専門医療機関を受診してもらい、鑑別診断を受ける。鑑別診断後は、専門医療機関で服薬調整後、在宅で通院・治療をする。また、BPSD（周辺症状）などの症状が悪化した場合には、在宅医と専門医療機関が相談できる体制を構築している。できる限り通院中のかかりつけ医に気軽に相談できる体制作りや、認知症対策連携担当（中央地域包括支援センター看護師）や認知症疾患医療センターと連携を図り、医師会・介護サービス事業者を対象に研修会を開催。また、当事者家族や民生児童委員など地域の方の意見を反映し、早期診断・早期治療を推進するために、『認知症医療・福祉連携おたすけマップ』の作成にも参画した。また、マップ掲載のための医師会会員へのアンケート協力、マップ完成後にはそれを医師会報と共に送付するなど認知症対策連携強化事業の啓発活動にも積極的に働きかけを行っている。



委員会だより

◎ 平成24年度第1回産業保健委員会

日 時：平成24年7月7日（土）P.M.1：20～2：00

場 所：千里阪急ホテル

参加者：上辻、木村（好）、都井、小林、大塚（俊）、仁科（昌久）

内 容：①平成24年度第1回産業医研修会打ち合わせ

②平成25年度第1回産業医研修会について

日程については、豊中市医師会総会の日程に合わせる。

③平成25年度の豊中市民健康展の出展について

可能な限り産業医を事業所健康相談に出務させる。

④その他

（仁科（昌久））

お 知 ら せ

◎ 平成24年度第5回学術講演会

日 時：平成24年9月8日（土）P.M.2：00～4：00

場 所：ホテルアイボリー オーキッドホール

主 催：（一社）豊中市医師会、ファイザー（株）

演 題：「禁煙支援のポイント～ここがわかれば禁煙支援はこんなに楽しい」

講 師：奈良女子大学保健管理センター教授、奈良女子大学大学院教授

高橋 裕子 先生

座 長：豊中市医師会 理事 小川 佳伸 先生

取得単位：日本医師会生涯教育制度

2単位申請中（カリキュラムコード11、12、46、82）

【講演要旨】

多数のエビデンスに基づき、疾患予防および治療戦略として禁煙が重視されるようになりました。禁煙の普及は医療機関での支援だけでなく喫煙場所の制限やタバコ価格の値上げ、子どもたちへの教育等も含めた社会全体での取り組みが必要であることは言うまでもありません。

日本国内では1999年からニコチンパッチ（ニコチネルTTS）の使用が認可され、さらに2008年からは内服の禁煙補助剤バレニクリン（チャンピックス）も使用が認可されました。禁煙治療の保険適用は2006年からです。再喫煙防止や長期サポートとしてメール支援や健保・職場での禁煙支援なども急速に整いつつあります。

禁煙治療のめざましい進歩の中でも内服薬の効果は大きく、いまや禁煙を開始することは多くの喫煙者が驚くほど容易な作業となりました。しかし困難点や注意点は存在します。

そこで、禁煙支援の最新情報をお伝えするとともに、ここがわかれば禁煙支援がラクにできて楽しくなるというポイントを事例に即して解説します。とくに「メンタル疾患の保有者」「若い女性」「頑固な高齢者」など、なかなか順調にゆかない場合の支援のポイントについても説明しますので、明日からの禁煙支援にお役立てください。

◎ 平成24年度第2回豊中市医師会医療安全講習会ならびに医療廃棄物の適正処理に関する講習会

日 時：平成24年8月25日（土）P.M.2：00～4：00

場 所：ホテルアイボリー オーキッドホール

主 催：（一社）豊中市医師会

講 演：①「医療廃棄物の適正処理に関する講習会」

豊中市環境部環境センター 減量推進課

産業廃棄物指導係 梅木 伸洋 氏

②「裁判例から見た医療安全と医療事故対応」

色川法律事務所 弁護士 間石 成人 先生

座 長：（一社）豊中市医師会

環境衛生・医療安全委員会 副担当理事 仁科 昌久 先生

取得単位：大阪府医師会生涯研修システム2単位

申込方法：事前に医師会事務局へFAXにてお申込み

【講演要旨】

医療に対する患者や社会の期待が高まる中で、どのように適切な医療を提供し、患者との良好な関係を維持して紛争を予防するか、病院や診療所で日常診療に携わられている医師の方々には、悩ましい点も少なくないものと拝察します。

①医療訴訟の実情

②医療過誤があった場合に問われる責任

③医療過誤が問われる類型

④医療水準、医療ガイドラインと医師の注意義務

⑤開業医の転送義務

⑥医療事故発生時の対応

⑦医療裁判の流れと対応

以上のような点に触れつつ、医事紛争の予防に向けて一緒にお考えいただく機会としたいと思います。

当日は、豊中市環境部環境センター 減量推進課 産業廃棄物指導係 梅木伸洋氏による「医療廃棄物の適正処理に関する講習会」も同時に開催いたします（2：00～2：30）。

また両講習会とも豊中市医師会会長名で修了証を発行致します。

◎ 刀根山病院症例検討会のお知らせ

日 時：平成24年9月3日（月）P.M.5：15～6：15

場 所：独立行政法人国立病院機構刀根山病院

医局カンファレンスルーム

演 題：「胃瘻栄養療法とPEGの10年」

講 師：独立行政法人国立病院機構 刀根山病院

呼吸器内科 橋本 尚子 先生

連絡先：独立行政法人国立病院機構
刀根山病院
神経内科 井上 貴美子
TEL 6853-2001

◎ 市立豊中病院ならびに刀根山病院外来診療担当表（８月分）

○ 市立豊中病院外来診療スケジュール

* 午前の診療では初診および再診（予約・予約外）の方を受け付けます。

	診察室	月	火	水	木	金	
内 科	1	午前（初診）	初診 （稲田正己）	初診 （武弘典）	初診 （阿部欣也）	初診 （嶺尾郁夫） 循環器 （高陽子）	初診 （小杉智） 循環器 （福岡孝忠）
		午後					
	2	午前（初診）	初診 （福永恵）	初診 （福井浩司）	初診 （山本/高木）	初診 （渋谷充彦）	初診 （市場誠）
		午後		血液 （大西麻由）		糖尿病相談	腎臓 （林大祐）
	4	午前（再診のみ）	呼吸器 （阿部欣也）	血液 （片桐修一）	血液 （武弘典）	血液 （小杉智）	血液 （片桐修一）
		午後（予約のみ）	血液 （武弘典）	血液 （小杉智）	呼吸器 （大谷安司）	呼吸器 （阿部欣也）	血液 （中田壮一）
	5	午前（再診のみ）	糖尿 （嶺尾郁夫）	糖尿 （嶺尾郁夫）	糖尿 （岡内幸義）	糖尿 （末原節代）	呼吸器 （大谷安司）
		午後（予約のみ）	糖尿 （末原節代）	呼吸器 （寺田晴子）	思春期糖尿 （末原節代）	血液 （本田亨）	
	7	午前（再診のみ）		腎臓 （福永恵）		腎臓 （福永恵）	糖尿 （岡内幸義）
		午後（予約のみ）	腎臓 （林大祐）	腎臓 （福永恵）		腎臓 （中田夕香子）	糖尿 （石橋千咲）
循 環 器 科	8	午前（再診のみ）	血液 （木田亨）	消化器 （神下真慶）	血液 （中田壮一）	消化器 （高橋啓）	交代制 （肝・胆）
		午後（予約のみ）	血液 （小澤孝幸）	消化器 （山本政司）		呼吸器 （寺田晴子）	
	9	午前（再診のみ）	消化器 （市場誠）	消化器 （林史郎）	消化器 （山本政司）	消化器 （山本克己）	消化器 （渋谷充彦）
		午後（予約のみ）	消化器 （渋谷充彦）		消化器 （市場誠）	消化器 （山本克己）	消化器 （山本克己）
	10	午前（再診のみ）	消化器 （福井浩司）	消化器 （稲田正己）	消化器 （福井浩司）	消化器 （稲田正己）	消化器 （高木邦夫）
		午後（予約のみ）	消化器 （近藤尚）	消化器 （高木邦夫）	消化器 （澤村真理子）	消化器 （稲田正己）	消化器 （林史郎）
	6	午前	循環器 （有田幸生）	循環器 （宮岡宏治）	循環器 （中川理）	循環器 （松本悟）	循環器 （中川理）
		午後（予約のみ）	循環器 （有田幸生）	循環器 （宮岡宏治）	循環器 （中川理）	循環器 （松本悟）	循環器 （柴山真希）
7	午前（初診）	循環器 ^{※2} （中川/松本）		ペースメーカー外来 ^{※3} （宮岡宏治）			
	午後（予約のみ）						
神 経 内 科	3	午前	中野美佐	巽千賀夫	仲谷利栄 ^{※4} ／川崎裕子	森谷真之	那波一郎
		午後（予約のみ）	森谷真之	中野美佐	川崎裕子 ^{※4} ／仲谷利栄		巽千賀夫
精 神 科	1	午前（予約のみ）		初再診 （徳山まどか）	特殊外来 （徳山まどか）	初診 （交代制）	
		午後（予約のみ）					
	2	午前（予約のみ）	もの忘れ看護相談	大西友佑子	初診（大西友佑子）	大西友佑子	
		午後（予約のみ）	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	
	心理 入院外来	（予約のみ）		○	○	○	○
小 児 科	1	午前	初再診	初再診	再診	再診	初再診
		午後（予約のみ）	川上展弘	吉川真紀子	松岡太郎	徳永康行	茶山公祐
	2	午前	神経発達 （松岡太郎）	神経発達 （松岡太郎）	小児内分泌 （三善／橘）	小児科血液 （茶山公祐）	
		午後（予約のみ）	木村丈	交代 未熟児 （徳永康行）	渡辺陽和 アレルギー （吉川真紀子）	五十嵐岳宏 心臓 （川上展弘）	横井健人
	3	午前					
		午後（予約のみ）		フォローアップ			※5
4	午後（予約のみ）					乳児健診 （健診センター）	
泌 尿 器 科	1	午前	目黒則男 （予約のみ）	交代 （予約のみ）	目黒則男 （予約のみ）	交代 （予約のみ）	木内利郎 （予約のみ）
		午後（予約のみ）	岡田統一 （ストマ外来）		腫瘍外来 （目黒則男）		結石外来 （木内利郎）
	2	午前	今津哲央 （予約のみ）	中村 （初再診）	向井雅俊 （予約のみ）	交代 （初診紹介のみ）	中山治郎 （予約のみ）
		午後（予約のみ）	前立腺 （今津哲央）		向井雅俊 （予約のみ）		排尿性機能 （中山治郎）
	3	午前	中山治郎（初再診）		今津哲央（初再診）		向井雅俊（初再診）
		午後	稲垣裕介（ストマ外来）				
手術日	午前 午後		○ ○		○ ○		

※1 内科水曜2診 初診 山本/高木は、第1・3・5週が山本克己、第2・4週が高木邦夫
 ※2 内科月曜7診 循環器科初診 中川/松本は、第1・3・5週が中川理、第2・4週が松本悟
 ※3 内科水曜7診 循環器科ペースメーカー外来は、第1・3週の予約制
 ※4 神経内科水曜3診 午前は第1・3・5週が仲谷利栄、第2・4週が川崎裕子
 午後は第1・3・5週が川崎裕子、第2・4週が仲谷利栄
 ※5 小児科金曜3診 午後のシナジス外来は、6月～8月まで休診

*午後の診療はすべて予約となります。

	診察室		月	火	水	木	金
外科	1	午前	乳腺・内分泌 (北田昌之) 予約のみ		乳腺・内分泌 (大島一輝)	乳腺・内分泌 (北田昌之) 再診のみ	肝・胆・脾 (野田剛広)
		午後 (予約のみ)	乳腺生検		乳腺・内分泌 (赤木謙三)		肝・胆・脾 (野田剛広)
	2	午前	大腸・肛門 (森田俊治)		胃・食道 (今村博司)		
		午後 (予約のみ)	大腸・肛門 (森田俊治)		胃・食道 (今村博司)		乳腺・内分泌 (大島一輝)
	3	午前	乳腺・内分泌 (赤木謙三)	一般・初診	肝・胆・脾 (堂野恵三)	一般・初診	大腸専門外来
		午後 (予約のみ)	大腸・肛門 (小森孝通)	大腸化学療法 (小森孝通)	肝・胆・脾 (堂野恵三)		大腸化学療法 (小森孝通)
	4	午前	胃・食道 (川西賢秀)	リンパ浮腫 外来	肺・食道胃 岩澤卓		乳腺・内分泌 (赤木謙三)
		午後 (予約のみ)	胃・食道 (川西賢秀)	リンパ浮腫 外来	小児外科		乳腺・内分泌 (赤木謙三)
	5	午前	一般・初診 (三宅正和)	ストマ外来	一般・初診	ストマ外来	一般・初診
		午後	大腸・肛門 (三宅正和)	乳腺生検	肺・食道胃 岩澤卓	乳腺生検	乳腺検査
	外来化学療法	午後	○	○	○	○	○
	手術日	午前	○	○	○	○	○
		午後	○	○	○	○	○
心臓血管外科	1	午前		心臓血管外科 (藤村博信)			
		午後 (予約のみ)		心臓血管外科 (藤村博信)			
	2	午前				心臓血管外科 (藤村博信)	
		午後 (予約のみ)				心臓血管外科 (藤村博信)	
	4	午前					
		午後 (予約のみ)				心臓血管外科 (堀口敬)	
	手術及び 検査日	午前	手術	検査	手術	検査	手術
		午後	手術	検査	手術	検査	手術
整形外科 ※6	1	午前	初再診 1 (山本浩司)	初再診 1 (田村裕一)	初再診 1 (佐藤 巖)	初診・紹介のみ (交代制)	初再診 1 (三山崇英)
		午後 (予約のみ)		専門外来・関節外科 (李 勝博)	専門外来・脊椎 (佐藤 巖)	専門外来・スポーツ (三山崇英)	専門外来 骨・関節
	2	午前	初再診 2 (岡本道雄)	初再診 2 (水野直子)	初再診 2 (信貴厚生)		初再診 2 (難波二郎)
		午後 (予約のみ)	専門外来・手 (岡本道雄)	予約診 (水野直子)	予約診 (信貴厚生)	専門外来・スポーツ・肩 (水野直子)	
	3	午前	初再診 3 (吉田礼徳)	初再診／交代・火 (交代制)	専門外来・手 (難波二郎)		初再診 3 (北口和真)
		午後 (予約のみ)	専門外来・膝・関節 (吉田礼徳)	予約診 (交代制)	専門外来・手 (山本浩司)		予約診 (北口和真)
	4	午前	初再診／交代・月 (交代制)	予約診 (山本浩司)	専門外来・脊椎 (田村裕一)		予約診 (吉田礼徳)
		午後 (予約のみ)	予約診 (交代制)	予約診 (難波二郎)			専門外来 リウマチ
	5	午前		予約診 (岡本道雄)			予約診 (佐藤 巖)
		午後 (予約のみ)	専門外来・関節外科 (李 勝博)	予約診 (三山崇英)			予約診 (田村裕一)
	処置・投薬		処置・投薬 (交代制)	処置・投薬 (交代制)	処置・投薬 (交代制)		処置・投薬 (交代制)
	手術日及び ギブス室	午前	手術	手術・装具	手術	手術	手術
		午後	手術	手術・装具	手術	手術	手術・装具
脳神経外科	1	午前	西尾雅実	(紹介のみ)	佐藤雅春	宮崎裕子	(紹介のみ)
		午後 (予約のみ)	脳腫瘍外来 2		脳腫瘍外来 1		
	手術日	午前		○			○
		午後		○			○
皮膚科	1	午前	倉知貴志郎	倉知貴志郎	初診紹介／患者のみ	早石祥子	近藤由佳理
		午後 (予約のみ)	検査	手術	手術	検査	検査
	2	午前	近藤由佳理	早石祥子	手術	田中文	早石祥子
		午後 (予約のみ)	検査	手術	手術	検査	検査
	3	午前				近藤由佳理	
	処置室	午後 (予約のみ)				フットウェア外来/ フットケア外来 (隔週)	
リハビリ	1	午前			○		
		午後		○	○		
放射線科	1	午前	再診 (玉利慶介)	初診・再診 (鈴木修)	再診 (安西誠)	初診・再診 (平田岳郎)	初診・再診 (藤原聖輝)
		午後					

※6 整形外科の専門外来は予約制

*このスケジュールは予定ですので、臨時に変更することがあります。

診察室		月	火	水	木	金
産婦人科	初診（初診は紹介のみ） 予約なし	交代	交代		交代	交代
	婦人科	午前（予約のみ） 午後（予約のみ）	塩路光徳 米田佳代	佐藤紀子 小和貴雄	徳平 厚 藤谷真弓	辻江智子 蒲池圭一
	産科Ⅰ	午前（予約のみ） 午後（予約のみ）	辻江智子 佐藤紀子	李享相 超音波外来	高橋佳世子 李享相	高橋佳世子
	産科Ⅱ	午前（予約のみ） 午後（予約のみ）	小和貴雄 藤谷真弓 脇本昭憲		米田佳代 蒲池圭一	
	助産師外来	○	○	○	○	○
	授乳相談外来	○	○	○	○	○
	検査日	午後	○	○		
	手術日	午前 午後		○ ○		○ ○
眼 科	1	午前 午後（予約のみ）	予約診（宮本） 佐柳香織	初診・予約外（佐柳香織） 特殊診	初診・予約外（伊藤真理子） 特殊診	予約診 1 佐柳香織
	2	午前（予約のみ） 午後（予約のみ）	山中栄未子	伊藤真理子	山中栄未子 伊藤真理子	伊藤真理子 佐柳香織
	3	午前 午後	予約診	予約診	予約診	予約診
	手術日	午前 午後	○ ○	○ ○		○ ○
耳鼻咽喉科	1	午前 午後	初再診	三谷健二 三谷健二	山本圭介 頭頸部腫瘍（三谷健二）	三谷健二 三谷健二
	2	午前		佐々木崇博	佐々木崇博	山本圭介
	3	午前（予約のみ）		河野香南子	予約診	河野香南子
	予約診専門外来	午後（予約のみ）		予約診（山本圭介）		
	手術日	午前 午後	○ ○			○ ○
歯科・歯科口腔外科	1	午前 午後（予約のみ）	高瀬俊幸 高瀬俊幸	高瀬俊幸 高瀬俊幸	高瀬俊幸 高瀬俊幸	高瀬俊幸 高瀬俊幸
	2	午前 午後（予約のみ）	益山純一	益山純一 益山純一	益山純一※7 顎関節（益山純一）	益山純一 益山純一
	3	午前 午後（予約のみ）	金崎朋彦	金崎朋彦 金崎朋彦	金崎朋彦（隔週） 金崎朋彦	金崎朋彦 インプラント外来（金崎朋彦）
	手術日	午前 午後	○			○
麻酔科	1	午前 午後	術前診察		術前診察	術前診察
	2	午前 午後		ペインクリニック※8（真下節）		ペインクリニック（二宮真理恵）
緩和ケアセンター	1（麻酔科外来にて）	午後	緩和ケア外来（交代制）	緩和ケア外来（交代制）	緩和ケア外来（交代制）	緩和ケア外来（交代制）

※7 歯 科：水曜AM 2診 益山純一 第2水曜日のみ午前休診

※8 麻酔科：金曜AM 2診 ペインクリニックは新たな初診患者様の受付は出来ません。

- ◆耳鼻いんこう科：月・金曜日は診察を行っておりません。
- ◆産 婦 人 科：婦人科は紹介状をお持ちの方のみの診察となります。
水曜日は予約患者様のみの診察となります。
- ◆眼 科：月・金曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
- ◆皮 膚 科：水曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
- ◆整 形 外 科：木曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
- ◆泌 尿 器 科：木曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
- ◆精 神 科：予約患者様のみの診察となります。

循環器科ダイレクトコール (090-1446-2579)

脳卒中センターダイレクトコール (090-7114-6759)

地域医療室直通電話 (06-6858-3597)

○ 刀根山病院外来診療スケジュール

平成24年 8 月 1 日～

内線	診療科	曜日		月	火	水	木	金
		診療室						
2205	呼吸器内科 (初 診)	呼吸器科一診 (2206)		*前倉 亮治 *岡田 達也	*三木 真理 *新中 学	*横田総一郎 *北田 清悟	*森 雅秀 *矢野 幸洋	*山口 俊彦 *好村 研二
		呼吸器科二診 (2216)		*米田 勉 *立石 善隆	*木村 裕美 *香川 浩之	*三木 啓資 *中澤 幸恵	*玄山 宗到 *松井 秀記	*橋本 尚子 *灘波 良信
2371	結核外来	結核一診		*山口 俊彦 *新中 学	*矢野 幸洋 *三木 真理	*藤川 健弥	*難波 良信、 木村 裕美 *米田 勉	*北田 清悟、 藤川 健弥 *橋本 尚子
		結核二診		*立石 善隆 *松井 秀記	*香川 浩之	*岡田 達也	*里見 明俊 *森 雅秀	*玄山 宗到
2207	呼吸不全	呼吸器外科二診 (2209)			*三木 啓資 *前倉 亮治 *好村 研二 *松井 秀記			
2200	呼吸器内科 呼吸器腫瘍内科	内科一診 (2201)		横田 総一郎	山口 俊彦	森 雅秀	岡田 達也	木村 裕美
		内科二診 (2202) 午前			米田 勉	矢野 幸洋	三木 真理	新中 学
		内科二診 (2202) 午後				里見 明俊		
		内科三診 (2203)		玄山 宗到	北田 清悟	難波 良信	橋本 尚子	香川 浩之
		呼吸器内科四診 (2210)		*中澤 幸恵 *三木 真理 4 週に 1 回	*前倉 亮治 *好村 研二	*松井 秀記 *玄山 宗到	*木村 裕美 4 週に 1 回 *三木 啓資	*藤川 健弥、 北田 清悟 *横田 総一郎
2212	神経内科	神経内科一診		松村 剛	藤村 晴俊	佐古田 三郎	井上 貴美子	齊藤 利雄
		神経内科二診		安井久美子	遠藤 卓行	猪山 昭徳	藤村 晴俊	豊岡 圭子
		神経内科三診		*遠藤 卓行 *森 千晃	*松村 剛 *齊藤 利雄	森 千晃	山寺 みさき	*安井 久美子 *斎藤 朋子
		神経内科 (午後)			筋ジス外来		筋ジス外来	斎藤 朋子 木村 紀久
2200	すくみ足外来	内科三診 (2203)		佐古田 三郎 13:30～				
2200	息切れ外来	息切れ外来 (2215)		三木 啓資	立石 善隆	前倉 亮治	好村 研二	松井 秀記
2207	呼吸器外科	呼吸器外科一診 (2208)		前田 元	前田元(初診) 9:00～10:00	前田 元		竹内 幸康
		呼吸器外科二診 (2209)		桃實 徹		林 明男		大瀬 尚子
		整形外科 (2211)				小林 良司		
2207	整形外科 リウマチ科	整形外科 (2211)		井本 一彦	井澤 一隆		井本 一彦	北田 祐紀
		呼吸器外科二診 (2209)			高樋 康一郎 (第1・3週予約のみ)		高樋 康一郎	
		呼吸器外科一診 (2208)			五藤 和樹		*井澤 一隆	
2255	リハビリ テーション科	リハビリテーション室			井上 貴美子	好村 研二 14:00～	井上 貴美子 14:00～	
2206	S A S 外来	呼吸器科一診 (2206)	14:00～	*猪山 昭徳				
		呼吸器科二診 (2216)		*木村 紀久				
2200	もの忘れ外来	神内二診		博野 信次 13:00～				

受付時間：8 時30分～11時00分 (初診は12時00分まで)

診療時間：9 時00分～

※医師の都合により変更することがあります。

※*印は、隔週で交代します。

◎ 平成24年度第4回学術講演会

日 時：平成24年7月21日（土）P.M.2：00～4：00

場 所：ホテルアイボリー オーキッドホール

主 催：（一社）豊中市医師会、バイエル薬品（株）

演 題：「脳卒中再発予防の最前線と地域連携」

国立循環器病研究センター 脳神経外科部長 長東 一行 先生

座 長：豊中市医師会 学術生涯教育委員会 委員 伊藤 直人 先生

取得単位：日本医師会生涯教育制度

2単位申請中（カリキュラムコード9、40、50、78）

参加者：49名

【講演要旨】

脳卒中の原因は血栓であり、動脈血栓に対しては抗血小板薬、静脈血栓に対しては抗凝固薬を用いる。そのため病型診断が重要となる。心原性脳梗塞は、非弁膜性心房細動に伴い左房（静脈系）に結成された血栓によっておこる。心原性脳梗塞は起こると約6割が歩いて帰れず、重症度が大きい。持続性も発作性も心房細動の脳梗塞リスクは同等であり、CHADS2スコアや他の指標を基に抗凝固療法を開始する。ワーファリンの場合、70歳未満でINR2～3、70歳以上で1.6～2.6を目標とする。最近、新しい抗凝固薬が2種使用可能となった。ダビガトランはトロンビンを、リバーロキサバンは第Xa因子をピンポイントで抑制する。いずれもワーファリンに非劣性の有効性があり、食事の影響を受けない。ただ半減期が短く、効果の消失が早いので、適切な服薬指導が大切である。処方にあたっては、それぞれの薬剤の特徴をよく理解しておく。アテローム血栓性脳梗塞は、頸動脈や頭蓋内の太い動脈の狭窄・閉塞が原因となる。条件によっては内膜剥離術の、内科的には抗血小板薬の適応となる。ラクナ梗塞は直径1.5cm以下の小さな梗塞で、10～20%は症状が進行するので、軽くても早期に治療を開始する。梗塞の数が増えると認知症が進行する。予防の効果が示されているのは、シロスタゾールである。

以上、最近の脳卒中再発予防に関してお話いただいた。また後半では、地域連携に関して、大阪府、特に千里ニュータウンは全国平均に比べて高齢化率が高く、脳卒中対策が構築されていること、幸い北摂は病床数に恵まれているので気軽に相談できること、脳卒中ノートなどについて説明された。昼過ぎから突然の大雨でしたが、多数ご参加いただきありがとうございました。

（伊藤（直））

◎ 平成24年度第1回豊中市医師会産業医ならびに学校医研修会

日 時：平成24年7月7日（土）P.M.2：00～4：00

場 所：千里阪急ホテル 仙寿の間

講 演：「産業保健・学校保健と、特定健診保健指導の推進」

講 師：大阪大学大学院医学部名誉教授・（財）日本公衆衛生協会会長

多田羅 浩三 先生

座 長：豊中市医師会 産業保健主担当理事 仁科 昌久

出席者：237名（うち、豊中市医師会会員77名）

今年度第1回豊中市医師会産業医ならびに学校医研修会が、上記のとおり開催されました。今回、御講演いただいた多田羅浩三先生は、今では当たり前となっている、介護保健や“健康日本21”等、その他、ほとんどの予防医学に係わりを持つ内容の、公衆衛生分野における多くの発案者であり作成者でもある、日本の第一人者であります。国内は勿論、世界の公衆衛生、予防医学の牽引者の一人でもあり、その功績に対して各国で様々な栄誉を受けておられます。2000年に受賞されたロンドン王室内科医学会特別会員賞は、今現在をもって、日本人では多田羅浩三先生を含めても三人しか受賞されていません。そのような著名な先生に、今回は豊中市医師会のためだけに、わざわざ千葉県よりお越し頂きました。

本年6月1日から受講希望者の一般募集を開始しましたが、定員200名のところ、初日だけで全国からの希望者が266名に達し、即、ホームページ上に満員御礼の通知を出させていただきました。にも関わらず、その後も数多くの受講申し込みが連日続き、嬉しい悲鳴を上げた講演会となりました。講演内容としても、医学の歴史的背景より、今、いかに産業保健と学校保健が重要か、また特定健診がいかに予防医学において必要かという説得性のある御講演で、参加者は皆、最後まで拝聴されていました。

今回も日医認定産業医制度 基礎研修（後期研修）2単位 生涯研修（専門研修）2単位と、府医指定学校医制度認定研修2単位の同時取得が可能となりました。

（仁科（昌久））



◎ 平成24年度豊中市女医会総会講演会

日 時：平成24年7月1日（日）P.M.5：15～6：15

場 所：千里阪急ホテル 仙寿の間

主 催：豊中市女医会

協 力：エーザイ(株)

演 題：「外来で診る睡眠障害 ―問診のポイント―」

京谷クリニック 院長 京谷 京子 先生

座 長：豊中市女医会 監事 野崎 京子 先生

取得単位：大阪府医師会 生涯研修1単位

参加人数：29名

【講演要旨】

平成24年7月1日、午後5時から千里阪急ホテル仙寿の間で平成24年度豊中市女医会総会が開催されました。まずエーザイ株式会社より不眠症治療薬ルネスタの紹介の後、京谷クリニック京谷京子先生による「外来で診る睡眠障害―問診のポイント」のご講演を賜りました。

睡眠障害の問診のポイントとして、主訴は何か、睡眠習慣や睡眠日誌の活用、現病歴や既往歴としての内科・耳鼻科・皮膚科・精神科疾患が睡眠に関与していないか、日頃の内服薬が睡眠に影響を与えていないかがあげられました。次に不眠症の治療では、規則的に充分な量の睡眠をとるという睡眠衛生指導、起床と就床時間を設定する認知行動療法と、最後に薬物療法があげられました。基礎知識として、起きている時に入った情報が睡眠により再構成される事、つまり徹夜の勉強は良くない、睡眠不足が肥満に繋がる事、さらに高齢者はレム睡眠が減少し深い睡眠が少ない等あげられました。日常診療における正しい知識と判断で生活指導へつなげていく事が重要だと大変わかりやすくお話していただきました。その後の懇親会では豊中医師会上代会長、木村副会長、地寄副会長の女医会に対する心あたたまるスピーチを頂きました。アトラクションでは城東区で眼科ご開業の笹木右子先生によるソプラノ独唱がありました。笹木先生の丁寧な曲の紹介と、とても豊かな声量により梅雨のじめじめした曇り空が吹っ飛んでいく、そんな清涼感を感じました。診療で多忙の日々を過ごしている会員同士の情報交換・リフレッシュの場であったと思います。

(北野 (祥))

メディカル・トピックス

悪性中皮腫のバイオマーカー

独立行政法人国立病院機構 刀根山病院 臨床検査科 平野 博嗣

悪性中皮腫は胸膜に好発しますが、腹膜や心嚢にも発生し、大部分がアスベストと関係しているといわれています。悪性中皮腫は生命予後が極めて不良な悪性度の高い腫瘍ですが、早期に診断を行い、適切な治療を行うことにより生命予後を延長することが可能なことがあります。しかし、大部分は胸膜や腹膜の表面に腫瘤を形成することなく浸潤するため早期診断を行うことは困難です。最近、非侵襲的な血中あるいは体液中バイオマーカーを用いた早期発見の試みがなされているのでご紹介します。但し、これらのマーカーには賛否両論があることをお含みおきの上でお読みいただければ幸いです。

オステオポンチン（以下 OP）は分子量約6万のリン酸化糖蛋白で細胞外マトリックスとして機能しており、各種腫瘍細胞からも産生分泌されます。OPは悪性中皮腫の患者で高値を呈し、悪性中皮腫の診断には有用と報告されていますが、肺癌、乳癌、大腸癌、卵巣癌などの悪性腫瘍やアスベスト被爆歴のある良性胸膜疾患患者でも高値を示すことから、有用性については議論のあるところです。

メソテリンは細胞膜上に存在しますが、タンパク分解酵素で消化され、可溶性タンパクとなって血中で検出されるものを可溶性メソテリン（以下、SMRP）と呼び、血中のメソテリンはこのSMRPを測定しています。中皮細胞が腫瘍化するとメソテリンの発現が亢進するため、SMRPは中皮腫の診断の有用なバイオマーカーと考えられています。SMRPは悪性中皮腫の87%で陽性となり、悪性中皮腫以外の良性胸膜疾患、悪性腫瘍の胸膜転移での陽性率が低いと報告されています。またアスベストに曝露されてSMRPの高値の症例では後年悪性中皮腫が発症したという報告からSMRPは中皮腫の早期診断に有用と考えられています。また胸水のメソテリンにおいても悪性中皮腫では他の悪性腫瘍や非腫瘍と比較して高値であり、悪性中皮腫の診断に有用と考えてられています。しかし、SMRPは肉腫型中皮腫では増加しないため、肉腫型の悪性中皮腫では有効ではないようです。

メソテリンは16番染色体短腕に存在するメソテリン遺伝子から産生されたタンパクが分解されてC末端に生じた糖蛋白ですが、N末端にはmegakaryocyte potentiating factor（以下、MPF）と呼ばれる遺伝子産物がつくられます。このMPFも中皮腫の診断には有用とされています。

今後、悪性中皮腫は増加すると推測されます。早期診断の可能な、より感度と特異度の高いバイオマーカーの開発が望まれます。